



この夏、地ノ島へ

6月3日（土）、7月からの海開きに向け、地ノ島の清掃活動が行われました。集まったボランティア278名は、初島漁港から海風を感じながら船で地ノ島へ渡り、約500メートルの浜辺に打ち寄せられた漂流物を回収しました。

自然豊かな地ノ島では、毎年5千人ちかくの方々が、バーベキューや海水浴を楽しんでいます。

この夏、地ノ島で楽しい時間を過ごしませんか？



市立病院で誕生

5月9日（火）、有田市立病院で約3年半ぶりの分娩が行われました。母親の中本さやかさんは「長男が1歳で今まで離れて過ごすことがなかったので、自宅近くの市立病院で出産できてよかったです。生まれた子には人に迷惑をかけず、元気に育ててほしいです」と話していました。

分娩を担当した黒瀬医師は「今後も県立医大との連携をはかりながら分娩を除々に再開していきたい」と語りました。



打って走って

6月4日（日）、ふるさとの川総合公園において第2回有田市ティーボール大会が開催されました。ティーボールは、ティーという台の上に置いたボールをバットで打つ競技で、止まっているボールを打つことから、子どもからシニア世代まで手軽に楽しむことができます。

試合では、選手も応援している人も白熱し、大いに盛り上がりました。



家族でよい歯♪

平成28年度に実施した3歳6か月児健診（歯科検診）で、受診者172組中、有田市から親子そろって虫歯がなかった福島いつきさん、雄飛くん親子が「第9回和歌山県家族でよい歯のコンクール」に推薦されました。

6月9日（金）に湯浅保健所で開催された表彰式で、松本所長より表彰されました。



緊急事態に備えて

6月2日（金）、初島町の製油所内で第49回有田市消防総合訓練を行いました。地震によりタンク火災が発生したとの想定で、市消防やJXTGエネルギー（株）、市立病院、消防団など関係機関が連携を確認しました。今年はPA隊（救急隊と消防隊で構成）が出動したほか、市立病院のDMAT（災害派遣医療チーム）がトリアージを行うなど、人命救助にも重点を置いた訓練となりました。



田んぼで学ぼう

6月13日（火）、糸我小学校の子どもたちが田植えをしました。これは米作りを学ぶ機会をもってもらいたいと取り組んでいる「田んぼの学校」の行事のひとつです。農家の方が中心となって指導するなか、子どもたちはぬかるんだ土に、苗が倒れないように植えようと奮闘していました。

この時期がくると田植えすることを楽しみにしている子どもたち。「田んぼの学校」の山崎佳彦校長は、「稲作の大変さを知ること、お米を大切にしてほしい」と話していました。



こどもスマイル 7月生まれ
元気いっぱいのお子さんを紹介します！

9月生まれのお子さん（就学前）
を募集しています

氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ
（50字以内）を添えて、お申込みください。

※応募多数の場合は抽選
※宛先は裏表紙参照

申込方法／郵便・メール・持込

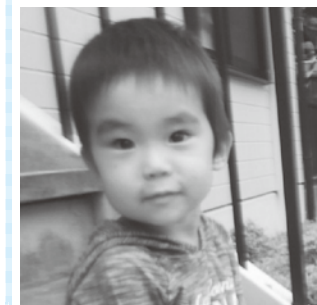
締切／7月末日

申・問 秘書広報課（内線205）



みやい しろう
宮井 志朗ちゃん（3歳）

ヒーロー大好き！！優しくて
強くカッコイイ大好きな
ヒーローみたいになあれ！



はやし ときや
林 怜哉ちゃん（3歳）

優しくて心の強い子になって
ください。ときやくんの事が
大好きなパパとママより



さい か とあ
雑賀 斗愛ちゃん（3歳）

元気いっぱい！
大きくなってね♡